

琉球エアコミューター株式会社は創立25周年をむかえます

～南の島を飛んで、結んで、25年。これからも皆様と愛される「元氣な南の翼」を目指してまいります。～

2010年12月03日

RAC（琉球エアコミューター株式会社）は1985年12月24日に設立し、今年で会社創立25周年をむかえます。当社は沖縄県の離島を中心に、JET機が就航できない島々や、船では長時間を要する島々に路線網を広げ、離島の方々の生活の足としての重要な役割を担ってきました。

当社は会社創立以来、全社一丸となって安全運航を堅持し、航空事故無事故記録を継続しており、これからもこの伝統を引き継いでいきたいと決意を新たにしています。

これまでご搭乗いただいたお客様は累計で350万人を超えており、これからもご利用の皆様にご愛顧いただけるように頑張っております。

**12月24日にご搭乗の全てのお客様に
特別なプレゼントを差し上げます！！**



■琉球エアコミューター社史概要■

- 1985年（昭和60年）12月24日に地元地方自治体、地元関連企業等の共同出資により設立。
- 1986年（昭和61年）に不定期航空運送事業免許を取得。
- 1987年（昭和62年）2月に公共施設地図航空から那覇＝慶良間線*1を引継ぎ、BN-2B型機にて運航を開始。
- 1989年（平成元年）12月20日に那覇＝粟国線*2に就航。
- 1992年（平成4年）11月16日、日本トランスオーシャン航空（当時：南西航空）から、DHC-6型機（19名乗り）と、同機にて運航されていた路線（那覇＝北大東／南大東／粟国、宮古／石垣＝多良間*1、石垣＝波照間*3の計6路線）を移管。
- 1997年 DHC-8-100型機（39名乗り）を導入。同年10月9日には南大東＝北大東線を開設。
- 1999年（平成11年）2月1日に那覇＝奄美線
- 2000年（平成12年）7月21日に那覇＝与那国線、石垣＝与那国線
- 2003年（平成15年）10月10日に宮古＝石垣線
- 2006年（平成18年）7月14日に那覇＝宮古線を順次開設し、現在では11路線に就航。
- 2007年（平成19年）2月にはDHC-8-300型機（通称 ダッシュエイト 300、50名乗り）を導入。

*1 那覇＝慶良間線、石垣＝多良間線は2006年（平成18年）3月31日 運航終了

*2 那覇＝粟国路線は2009年（平成21年）5月31日 運航終了

*3 石垣＝波照間線は2007年（平成19年）11月30日 運航終了



以上